

ESG項目	取り組み内容	マテリアリティ（重要課題）	具体的活動内容	中期目標（2024年6月）	2030 GOAL	ESGs ターゲット
ガバナンス	ガバナンス	コーポレート・ガバナンスの強化 ① リスクマネジメント体制の整備 ② コンプライアンスの徹底 ③ 情報セキュリティ、個人情報保護	・法令順守の意識向上（社内研修会） ・情報管理・セキュリティ意識向上 （情報セキュリティハンドブックの改訂、研修）	① 2023年6月末までに情報セキュリティ ハンドブックを更新 ② 社員への説明・周知を一巡させる		
社会	安全安心な商品をお届けするために	全社員の品質管理能力の向上 ① お客様からのお申し出件数の削減 ② フードロス削減	① - 1 工場監査（リモート監査含む） ① - 2 社内品質管理研修会 ① - 3 資格取得制度の利用促進（表示検定・ 惣菜管理士） ② - 1 賞味期限管理	① 「工場監査の進め方」の研修修了者 50%達成 ② 食品廃棄量 30%削減	① 「工場監査の進め方」 入社5年以上の研修修了者 100% 達成 ② 食品廃棄量 50%削減	
環境	環境保全への取り組み	① フードロス削減 ② ペーパーレス ③ 製造G会社の効率改善	① 売上に対するロス率の監視 （未利用資源の有効活用を推進し、販売好事例 の発信・共有を行う） ② コピー用紙の削減率監視 ③ グループ会社にアンケート実施、事例発信 （省エネ化・ロス削減など）	① 食品廃棄量 30%削減 ② コピー用紙毎年 1%削減継続（テレワーク 環境維持）	① 食品廃棄量 50%削減 ② コピー用紙 1%削減継続＝2021年比 9%削 減達成（テレワーク環境維持）	
社会	人材育成と働きやすい職場づくり	社員から選ばれる会社とは「社員のエンゲ ージメントが高い会社」 ① 社員の成長＝社員一人一人が高い志が持 てる組織運営 ② 社員の健康＝心と体の健康	① - 1 資格取得支援制度利用促進 ① - 2 学びの場の提供 ① - 3 社内ツール・社内制度の活性化 ② - 1 心と体の健康 ② - 2 働き方改革推進 ② - 3 社内サークル活動推奨	① 資格取得支援制度・通信教育制度共に利用 者数倍増 ② メンタルヘルスにおける高ストレス者 5% 以下	① 社員のエンゲージメント向上 ② 社員のエンゲージメント（ワーク、エンブ ロイー共に）偏差値 55 以上達成	
社会	社会貢献	① 奨学金給付制度の継続実施 ② 地域貢献活動	① - 1 自然の恵み財団 【食品、農水産物及び栄養学の分野を専攻する 学生に対する奨学金の給付、および奨学生によ る近況発 表会を実施し会社と意見交換・交流を行う】 ① - 2 東海澱粉国際交流奨学基金 【静岡県内の大学院留学生に対し奨学金を給付 し、修学をサポートする】 ② - 1 地域貢献活動への参加・PR	① 自然の恵み財団 奨学生：年単位の給付者 20 名 奨学生：累計 25 名 ② 東海澱粉国際交流奨学基金 奨学生：年単位の給付者 8 名 奨学生：累計 190 名 ③ 地域社会との良好な関係、共生を図ること で地域発展に貢献していく	① 自然の恵み財団 奨学生：年単位の給付者 20 名 奨学生：累計 60 名 ② 東海澱粉国際交流奨学基金 奨学生：年単位の給付者 8 名 奨学生：累計 246 名 ③ 地域社会との良好な関係、共生を図ること で地域発展に貢献していく	